



平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月6日

上場会社名 ザインエレクトロニクス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6769 URL <http://www.thine.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野上 一孝 TEL 03 (5217) 6660
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 高田 康裕 配当支払開始予定日 —
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績（平成27年1月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	2,686	8.8	295	150.7	505	24.5	295	9.6
26年12月期第3四半期	2,468	△9.7	117	—	406	48.5	269	11.8

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 △263百万円 (—%) 26年12月期第3四半期 356百万円 (38.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	28.19	27.99
26年12月期第3四半期	22.80	22.50

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第3四半期	9,610	9,138	94.9
26年12月期	10,146	9,478	93.2

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 9,119百万円 26年12月期 9,453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	9.00	9.00
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期 (予想)	—	—	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年12月期の連結業績予想（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,446	△7.2	238	△36.0	450	△49.3	288	△56.3	27.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期3Q	12,340,100株	26年12月期	12,340,100株
② 期末自己株式数	27年12月期3Q	1,829,270株	26年12月期	1,862,570株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期3Q	10,489,509株	26年12月期3Q	11,825,555株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済環境は、緩やかな回復傾向も見られる一方で、中国を始めとするアジア等の景気が下振れし、景気を下押しするリスクが懸念される状況が継続しました。

このような環境の下で、当社グループは2016年を目標年次とする中期経営戦略「REGROW」に基づき、地域と市場と技術の各ポートフォリオを強化することにより、過去最高の営業利益水準への再成長を目指しております。この実現に向けて、世界市場における活動体制の強化、産業機器、民生機器、モバイル機器および車載機器の戦略4市場への積極的展開、そして特定分野における世界ナンバーワンのソリューション提供に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間においては、中国を始めとするアジア市場においてテレビおよびスマートフォン向け事業等が計画を大きく下回る一方、国内向けを中心として、産業機器（事務機器、アミューズメント機器、セキュリティカメラなど）向けビジネスおよびスマートフォン向けビジネスが利益の伸びを牽引しました。産業機器市場においては、売上総利益を前年同期比で33%増加させました。テレビ市場でデファクトスタンダード（事実上の世界標準）となったV-by-One®HS技術は、4Kテレビ等での活用に加えて、車載市場においても、フルHD解像度を1対のペア線のみで伝送可能なV-by-One®HS新製品が量産出荷されるなど、積極的な拡販活動ができました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は26億86百万円（前年同期比8.8%増）、売上総利益は17億75百万円（前年同期比11.3%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間においても効率的な研究開発活動を継続しつつ、将来の成長の鍵となる次世代高速インターフェース技術、車載インフォテインメント等の表示制御用LSI技術、配線をスマート化するモータードライバ技術、高解像度カメラ技術などの開発を積極的に行い、研究開発費8億63百万円（前年同期比4.6%減）を投じました。

これらにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益は2億95百万円（前年同期比150.7%増）となりました。また、資金運用の分配金収入や円高進行などの結果、経常利益は5億5百万円（前年同期比24.5%増）、四半期純利益は2億95百万円（前年同期比9.6%増）となりました。なお、当第3四半期連結会計期間末日において約15百万USドルのドル建て資産を保有しております。

※「V-by-One」はザインエレクトロニクス株式会社の登録商標です。

(2) 財務状態に関する説明

当第3四半期連結累計期間における、営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純利益を5億5百万円計上し、売上債権が3億28百万円減少した一方、仕入債務が68百万円減少したこと等により4億58百万円のプラスとなりました。（前年同期は4億79百万円のプラス）

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、投資有価証券の取得による支出等により8億41百万円のマイナスとなりました。（前年同期は20億17百万円のマイナス）

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、配当金の支払等により77百万円のマイナスとなりました。（前年同期は27億81百万円のマイナス）

これらの結果により、現金及び現金同等物は全体として4億79百万円減少して、当第3四半期連結会計期間末残高は60億78百万円となりました。当社グループとしては、機動的な研究開発リソースの確保やM&Aの機会に迅速に対応できるように内部留保を厚くする方針であり、資金運用に関しても流動性を重視した運用を行うこととしております。

(3) 連結業績予想など将来予測情報に関する説明

平成27年12月期の通期業績予想につきましては、平成27年7月10日に公表しました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成27年11月6日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,558,340	6,078,641
売掛金	609,707	280,247
営業投資有価証券	26,684	14,154
商品及び製品	222,019	238,436
仕掛品	54,856	75,530
原材料	62,092	63,310
繰延税金資産	34,859	35,191
その他	63,211	124,454
流動資産合計	7,631,772	6,909,966
固定資産		
有形固定資産	111,926	109,019
無形固定資産	11,161	8,431
投資その他の資産		
投資有価証券	2,308,321	2,492,014
繰延税金資産	—	9,261
その他	83,042	81,335
投資その他の資産合計	2,391,363	2,582,611
固定資産合計	2,514,451	2,700,061
資産合計	10,146,224	9,610,027
負債の部		
流動負債		
買掛金	200,442	132,214
未払法人税等	88,448	144,283
賞与引当金	52,957	66,445
役員賞与引当金	15,000	11,250
その他	199,319	93,548
流動負債合計	556,167	447,740
固定負債		
繰延税金負債	87,752	—
資産除去債務	23,426	23,667
固定負債合計	111,179	23,667
負債合計	667,346	471,407
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,175,267	1,175,267
資本剰余金	1,291,162	1,291,162
利益剰余金	9,535,688	9,710,695
自己株式	△2,790,041	△2,740,157
株主資本合計	9,212,076	9,436,966
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	170,353	△374,833
為替換算調整勘定	71,405	57,765
その他の包括利益累計額合計	241,758	△317,068
新株予約権	25,042	18,721
純資産合計	9,478,877	9,138,619
負債純資産合計	10,146,224	9,610,027

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	2,468,309	2,686,626
売上原価	873,640	911,344
売上総利益	1,594,669	1,775,281
販売費及び一般管理費	1,476,785	1,479,726
営業利益	117,883	295,554
営業外収益		
受取利息	3,730	3,329
受取配当金	219,300	221,900
為替差益	63,568	—
雑収入	2,076	856
営業外収益合計	288,675	226,086
営業外費用		
為替差損	—	14,413
雑損失	—	1,249
営業外費用合計	—	15,663
経常利益	406,559	505,978
税金等調整前四半期純利益	406,559	505,978
法人税等	136,890	210,327
少数株主損益調整前四半期純利益	269,669	295,650
四半期純利益	269,669	295,650

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	269,669	295,650
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	81,026	△545,186
為替換算調整勘定	5,532	△13,639
その他の包括利益合計	86,558	△558,826
四半期包括利益	356,228	△263,176
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	356,228	△263,176
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	406,559	505,978
減価償却費	44,743	27,096
株式報酬費用	7,504	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,595	13,488
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,250	△3,750
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	9,808	—
営業投資有価証券の増減額 (△は増加)	60,114	12,529
受取利息及び受取配当金	△223,030	△225,230
為替差損益 (△は益)	△44,116	7,706
売上債権の増減額 (△は増加)	330,469	328,607
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△39,831	△38,322
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△59,114	△61,454
仕入債務の増減額 (△は減少)	△120,344	△68,185
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△56,443	△112,000
その他	△130	1,975
小計	318,533	388,439
利息及び配当金の受取額	222,724	225,356
法人税等の支払額	△62,088	△155,089
営業活動によるキャッシュ・フロー	479,169	458,706
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△20,663	△17,092
敷金の回収による収入	702	928
敷金の差入による支出	△2,046	△100
投資有価証券の償還による収入	3,392	174,449
投資有価証券の取得による支出	△1,999,204	△999,013
その他	454	△699
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,017,364	△841,529
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△84,854	△94,297
自己株式の取得による支出	△2,789,800	—
ストックオプションの行使による収入	92,594	17,216
その他	896	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,781,163	△77,081
現金及び現金同等物に係る換算差額	50,669	△19,795
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,268,690	△479,699
現金及び現金同等物の期首残高	10,226,116	6,558,340
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,957,426	6,078,641

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。